

2017年度 大学院日本語教育研究科 時間割

月		火		水		木		金		土										
科 目 名	担当	春教室	秋教室	科 目 名	担当	春教室	秋教室	科 目 名	担当	春教室	秋教室									
1		第二言語習得論	宮崎	8-408	11-610	日本語教育実践研究(15)	李	19-516	19-516	量的研究法	シェパード	11-610	14-603	マルチメディア教育論	尹	22-206	22-206			
		コミュニケーション能力測定論【春】 日本語教育のためのコア・パス【秋】	李	19-516	19-516															
2		音声・音韻	戸田	19-516	19-516	★日本語教育実践研究(5)実習 わたしのほんごプロジェクト-2	小林	★日本語教育実践研究(10)実習 なめらか！発音3-4				戸田	教育文法論【春】 日本語教育方法論【秋】		小林	19-516	19-516			
		日本語教育学特殊研究(4)	久保田	22-718	22-718	言語文化教育研究	塩谷	14-805	14-805	日本語学概論【春】	笹原	14-810	質的研究法A・B【合併】 【春夏フェーダー】	太田	7-209					
						対照言語研究A	新田	14-610	14-610	応用言語学研究	原田	14-610		14-610	日本社会文化論		三代	22-203	22-203	
						日本語教育実践研究(3)	川上	19-516	19-516	言語心理学	福田	19-516	19-516	日本語教育実践研究(9)	館岡	19-313	19-313			
						日本語教育実践研究(6)	小宮	19-508	19-508											
						日本語教育実践研究(12)	宮崎	11-610	8-408											
日本語教育史【秋】		平高		19-516	★日本語教育実践研究(6)実習 使えることばの増やし方5-6	小宮	★日本語教育実践研究(9)実習 クワ・カル・リーディング5-6	館岡	日本語教育学演習Ⅰ	初回授業→19-516 その他は下欄参照	★日本語教育実践研究(2)実習 敬語表現α,β【春】 敬語コミュニケーション論α,β【秋】	蒲谷								
	学習環境デザイン	館岡	19-313	19-313	★日本語教育実践研究(15)実習 アカデミックライティング入門3-4	李					★日本語教育実践研究(7)実習 コミュニケーションの日本語文化(6)	佐久間								
	文章・談話論A【春】／B【秋】	佐久間	19-516	19-516	待遇コミュニケーション論	蒲谷					19-313	19-313					地域日本語教育研究	池上	19-516	19-516
	日本語教育実践研究(1)	池上	19-807	19-807	年少者日本語教育研究A【春】／ B【秋】	川上					19-516	19-516								
	日本語教育実践研究(10)	戸田	19-508	19-508	語彙・意味論	小宮					19-314	19-314								
					日本語教育実践研究(5)	小林	19-508	19-508												
4					言語教育政策研究	【春】森崎 【秋】宮崎	22-204	11-609	日本語教育学演習Ⅱ	下欄参照	教材・教具論	田中	22-206	22-206						
									質的研究法【秋】	広瀬		22-203								
									日本語教育実践研究(2)	蒲谷	22-201	22-201								
									日本語教育実践研究(7)	佐久間	22-511	22-511								
5					文法論	前田	22-510	22-510	日本語教育学演習Ⅲ	下欄参照	異文化コミュニケーション教育論【秋】	奥泉		22-510						
6		異文化コミュニケーション教育論 【春】	奥泉	22-717		日本語教育学特殊研究(2)【春】	井上,白石, 山本	22-717		日本語教育学演習Ⅳ	下欄参照									

●時間
1時間： 9:00～10:30
2時間： 10:40～12:10
3時間： 13:00～14:30
4時間： 14:45～16:15
5時間： 16:30～18:00
6時間： 18:15～19:45
※研究指導(修士課程、博士後期課程)に
ついては、別途指導教員より指示があります。

●教室
※研究指導(修士課程、博士後期課程)に
ついては、別途指導教員より指示があります。

●記号について
【秋】→秋学期開講。
【春】→春学期開講。
無印→春と秋それぞれ開講。
【合併】→合併科目
他箇所科目との合同授業です。
両方の重複履修はできません。

▼日本語教育実践研究の授業科目
★印は、日本語教育研究センター設置科目です。
日本語教育実践研究の実習科目として出席が必要です。

●演習Ⅰについて
詳細は初回授業でお知らせします。

科 目 名	担当	春教室	秋教室
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	池上	19-801	19-801
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	蒲谷	19-313	19-313
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	川上	19-508	19-815-1
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	小林	19-815-1	19-508
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	小宮	19-815-2	19-815-2
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	佐久間	19-314	19-803
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	館岡	19-516	19-516
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	戸田	19-315	19-315
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	宮崎	19-807	19-314
(演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ)	李	19-817	19-807

●集中講義について
※集中講義期間中に15回
の授業を行います。
※教室等詳細は後日周知します

科 目 名	担当
対照言語研究B	窪藤

科 目 名	担当

●履修上の注意
「年少者日本語教育研究B【秋】」→2012年度までに「年少者日本語教育研究」を修得済みの場合、B【秋】は履修できません。(A【春】は履修可)
「質的研究法A・B」→春フェーダー・秋フェーダー(学期前半)科目をA、夏フェーダー・冬フェーダー(学期後半)科目をBとします。履修を希望する学期にA・Bいずれも登録してください。